



撮影／小沢町 綿引 一男さん

水の思い出 ③②

雪かき

「冬は雪かきが大変なのよ」と言うと、友人たちは、皆「へえー？」という顔をする。常陸太田はそれほど雪の多い土地ではないし、同じ水府の中でも南の方はそんなには積もらないから不思議に思うのだろう。しかし、南北に長い水府は、ひとたび雪が降ると、永久橋を渡って天下野に入ったとたんに景色が一変する。さらに県道沿いの宿(しゅく)を中心にして、各集落は東西の入り組んだ山道を上がった所に点在しているから、地形によっては驚くほど雪が深い。夜明けのまだ明けきらぬ空とにらめっこしながら降り止むのを待って、県道に出るまでの道の雪かきをする。雪が柔らかいうちにきれいにしておかないと山かげの道が凍りついてアイスバーンになり危険だからだ。結構な重労働である。

数年前の冬、ある大雪の朝、竜神大吊橋に行ったことがある。訪れる客のために、従業員が総出で雪かきをしていた。375mの長い長い橋に積もってしまった雪を、黙々とスコップですくっては、橋の下のダム湖に投げ捨てていく。ヒュ——ン……ドドーン! 静寂の溪谷に大きな音が何度も何度も響き、雪の塊は、次々と水しぶきを上げて深いダム湖に消えていった。橋のむこうに目をやると清澄な空気に包まれた竜神峡は、まるで墨絵の如き光景で、他のどの華やかな季節よりも大自然の透明な美しさが心に迫った。

山里の2月はなかなか楽しい。寒さの中に、日一日と近づいてくる小さな春を発見する喜びに満ちている。もしかすると雪かきは、春の神様を迎える花道づくりなのかも知れない。(天下野町 菊池 幾子)

生涯学習フェスティバル ファッションコレクション編

昨日できなかったことが今日ではできるようになる。一人では味気ないけど仲間と一緒に楽しくできる。生涯学習には、数えられないほどの魅力がいっぱい。そんな魅力に魅せられたみなさんの発表の場が「生涯学習フェスティバル」。一年間積み重ねた「楽しい努力」に裏打ちされた自信を胸に、美しい衣装で舞う人たち。日々の研鑽と精進をそのまま形に表す凛とした作品の数々。常陸太田の生活文化の祭りの中からみなさんのファッションと力作の一部を紹介します。



社交ダンス

ダンス・ダンス・ダンス

飛び散る汗と情熱のダンス、笑顔を伴うさわやかなダンス、観ている人の背筋が思わず伸びるおごそかな踊り。踊る喜びを表現するみなさんのダンスファッションです。



フォークダンス



クラシックバレエ



フラダンス



日本舞踊

ドレスアップ

おもてなしするお客さまへの礼としての正装・盛装。それは自らの身と学びへの姿勢を正し、発表の舞台へ向かう自分自身への励ましにもなります。



生涯学習フェスティバル 常陸太田の人間国宝編

て わざ
手 業



思わず微笑んでしまう可愛い作品、唖ってしまう素晴らしい作品。どれも作者の様々な想いがこもった力作です。すべての作品をご紹介できないのが残念です。ぜひ足をお運び下さい。



キルト キルト キルト



手芸サークルのみなさん



これぞ手業 陶芸



和の心 生け花



これ全部「硯」です



心にしみます 絵手紙

今回の取材で、「学ぶ」ことの意味を考えさせられました。なにか代償を得るためでも、生活の糧を得る手段のためでもない。ただ、できなかったことができるようになる喜び、知らなかったことを知り得る喜びです。「学ぶ」ことの喜びを感じている素敵な皆さんにお会いできたことに感謝いたします。(五十嵐弘)

生涯学習フェスティバル きらめく汗と輝く笑顔編



「学習」と聞いて、ペンを片手に黙々と…イメージしていたのは私だけでしょうか。生涯学習センターでは机上の学習とはちょっと違った『体を使った学びの場』体操やダンスの講座そして自主グループのレッスンも開かれています。

手具健康体操トライビクス (自主サークル)

始まる前から明るい雰囲気です。声にあふれ、メンバーの表情はキラキラしています。トライビクスのトライは「3つ」を表わし、①ダンベル②ボール③ロープを取り入れ音楽に合わせて動き、筋肉や柔軟性、持久力などがつくように工夫されているそうです。動きながらも楽しい〜！炸裂。皆さんのこぼれる笑顔に私までウキウキ気分です！
随時メンバー募集中、詳しくは菅原さん(73-0127)まで。



ナチュラルビクス (生涯学習センター講座)

エアロビクス(有酸素運動)を年齢や体力に関係なく楽しめるように考えられたのがナチュラルビクス(自然な体操)です。メンバーには託児ボランティアにお子さんをお願いして参加している若いママの姿も。子育て中だからこそこういう時間はとても大切なはず。運動を通して心が健やかに！リフレッシュして子供と向き合い「またがんばろう」と、元気が湧いてくる「素」がここにもあったようです。



インタビュー

レッスン中にお邪魔してきました

じ きょうじゆつ 自彊術同好会 (自主サークル)

自らを強める「自彊術」は日本が発祥。31の動きを順に行うことによって全身の関節を動かし、体全体を強めていく体操です。1. 2. 3...と声を出しながら動き、その後呼吸で静かに体を整えていく、どんな運動も呼吸は大事ですが、ことに自彊術の呼吸には「深さ」を感じます。毎日運動をやりつづけることで心の健康もはかれ、その心の強さを次の楽しみへと発展させていけたら、との言葉に背筋がピンとする思いです。実際に体操を見てから仲間入りされている方が多いとか。詳しくは山本さん(72-1208)まで。



く じ ら ま い 久自楽舞 (生涯学習センター講座)

レッスン室は参加者でいっぱい！あふれる熱気。メンバーの心意気は、全員の名前が入ったお揃いのTシャツにも表れています。18年度から新講座として、太田・金砂・里美でも開催されており、パワフルな踊りに弾ける声や表情が重なります。メンバーは20代からそのお母さん世代まで。この講座で初めて久自楽舞に出会った方は「最初はついてゆけるかと心配でしたが、今はただ踊るのが楽しいです」。パワー全開の『舞』は…心も体も解放され胸が熱く躍ります。



生涯学習センター講座を受講後、継続して自主的に活動しているグループと、現在講座として楽しんでいるグループをご紹介しましたが、どのグループも「学ぶ」事にとどまらずメンバー同士の信頼や温かいやりとりがあふれています。参加しながらいつの間にか人と人のつながりが拡がり、そこから得られる学びも心豊かな『生涯学習』なのだと思います。(後藤百合子)

平成18年度常陸太田市生涯学習フェスティバルのご案内

市民のみなさまが様々な学習活動の成果を発表します。みんなで楽しみましょう。

開催日：平成19年2月24日(土)～25日(日)

場所：生涯学習センター・パーティホール・水府総合センター

催し物：学習成果の実技・展示発表 その他体験コーナーなど



催し物のご案内 (催し物の一部をご紹介します)

生涯学習センター	パーティホール	水府総合センター
<p>24日(土)</p> <p>◆実技発表(ふれあいホール) 内容：各団体等による演奏・踊り等 時間：午前9時30分～午後3時40分</p> <p>25日(日)</p> <p>◆実技発表(ふれあいホール) 内容：各団体等による演奏・踊り等 時間：午前9時30分～午後0時40分</p> <p>◆常陸太田市民吹奏楽コンサート (ふれあいホール) 時間：午後2時～午後3時</p>	<p>24日(土)～25日(日)</p> <p>◆展示発表(多目的ホール ほか)</p> <p>25日(日)</p> <p>◆ひたちおた芸能祭(パーティホール) 内容：文化団体等による芸能発表 時間：午後1時～</p> <p>◆オリジナルストラップを作ろう 指導：茨城工業高等専門学校物質工学科 時間：午前10時～午後4時(大会議室)</p> <p>◆ロボットを操縦しよう 指導：茨城工業高等専門学校 電子制御工学科 時間：午前10時～午後4時(大会議室)</p>	<p>24日(土)</p> <p>◆ちびっこシアター(La・ラ・ホール) ☆アトラクション ☆「DREAM WORKS 森のリトル ギャング」 時間：午前9時30分～</p> <p>◆ドクター・ナダレンジャーの 自然災害科学実験教室 場所：検診室 時間：午前1時～</p> <p>25日(日)</p> <p>◆歌謡会芸能発表会(La・ラ・ホール) 内容：各歌謡団体による学習成果の 発表 時間：午前10時～</p>



私たちがフォンスネットワークです!



19年度
メンバー
募集中!

ミレニアムの話とともに2000年6月にスタートした生涯学習情報誌フォンスは満7年になりました。ボランティアで取材や編集を行っているのは「フォンスネットワーク」というメンバーたちです(写真)。メンバーの仕事は、常陸太田市のさまざまな「ひと・もの・こと」を、生涯学習の視点から市民のみなさまにお伝えすること。すばらしい人たちとの出会いや自然・風景の美しさに感動の連続の7年間でした。

取材という言葉には縁のなかったメンバーでしたが、普通の生活の周辺や延長にある楽しさの発

見には、かえってその「素人のよさ」が発揮できたのではないかと考えています。これからも身近な楽しみや、人と人がふれあうところに生まれる喜びをお伝えできるよう、からだ全体を情報を拾うアンテナにして活動していきますのでどうぞよろしくお願いいたします。

メンバーにとっては皆様からのお便りなどが何よりの励みになります。フォンスに対するご意見・ご感想もどうぞお気軽にお寄せください。

◎問い合わせ 生涯学習センター 72-8888

富岡まで



うっかり八兵衛カップ

春休み編

日時
会場

3月25日(日)

ふるさとの森MTBトレール

AM 9:00 親子レース スタート

AM 10:15 4時間チームエンデューロ スタート



前回(9月)は、35℃を超える暑さの中で行われました。参加している選手は、険しいコースと暑さでフラフラになりながら走っているのに、声援を送ればニッコリとほほえんでくれました。

見学に来た皆さんが、そんなマウンテンバイカーの姿に感動し、夢中になって声援を送っていたのがとても印象的な大会でした。

つぎはきっとアナタの声援が選手の支えになります!! (武藤 邦宏)



お問い合わせ・申し込み

〒311-0321 常陸太田市春友町884

常陸太田市体育協会MTB部事務局

武藤 邦宏

TEL & FAX 0294 (78) 0532

Eメール musaz@dreambb.jp

ホームページ <http://www.seizanso.co.jp/mtb>



学び舎から

地域で学ぶ 地域から学ぶ

常陸太田市立 郡戸小学校

郡戸小学校は、全校児童121名。旧金砂郷の南部にあり、稲穂の海原の中に立つ、赤い屋根と白亜の校舎が目印です。

本校の特色は、「地域」との結びつきが非常に強いということです。その中心になるのが11月18日に行われた「三世代ふれあい教室」です。



わらじやミニ門松づくりなどを体験する「みんなで作ろう体験」、地域のお年寄りの方に昔の遊びを教えていただき楽しく競い合う「遊び名人決定戦」、その後はそば名人による「金砂郷のそば」と郡戸小PTAによる「けんちん汁」でお腹を満し、午後は「児童の発表」や子供会による「ソーラン踊り」などの発表と続き、楽しい秋の一日となりました。

また、本校は平成17・18年度の2年間、「地域で支える学校づくり事業」の県指定の研究推進校となり

ました。

地域や保護者の方をはじめ公共機関の方々「スクールサポーター」として授業に参加してもらいました。ゲストティーチャーやアシスタントティーチャーとしてたくさんの方々が児童の学習に協力してくださいました。



また、本校は「常陸太田市自転車大会」の強ごう校

としても有名です。以前は十連覇を記録したこともあり、現在も三連覇中です。来年度にむけて子供たちもがんばっていますので応援よろしくをお願いします。





手作り納豆のススメ

うちの隣に住んでるじいちゃんは何を隠そう納豆じいちゃんである。3度の飯に納豆は欠かさず、それも娘さんがいうにはご飯が見えないくらいてんこ盛りにして平らげてしまうそうだ。そしてもちろん納豆はじいちゃんの手作り。一度頂いて食べたら豆の味がしかりするとともに美味しい納豆だった。そこで、私も一緒に作らせてもらった。

1回に作る量は、大豆で2升と半端じゃない量を、羽釜一杯に煮る。外のかまどで半日、十分柔らかくなったら、ざるに開けて水を切り、そこに市販の納豆パックをガバッとまぜる。よくまざったら、藁で作った「つとっこ」に豆をいれて真ん中を縛り、それを10個くらい作って、紙の米袋の中にひとまとめに入れ、保温する。今は稲の発芽育苗に使う電気保温機の中に入れてしまうが、昔は庭先に穴を掘ってその上で枯葉クズなどを燃してから土をかぶせてその上に「つとっこ」を置き、またわらと土をかけておいたそうだ。2晩ほど保温し

て菌が良くまわったところででき上がり。

じいちゃんと一緒だととても簡単にすぐできたのだが、その後調子に乗り、自分であれこれ試してみた。まずは保温に、別のばあちゃんから聞いた方法で、穴を掘って藁の上から熱湯を注ぎ、そこに「つとっこ」を置いて藁と土をかぶせておく方法に挑戦!しかしこれは温度管理がためだったか、雑菌が入ったかで、臭いのきつい納豆ができてしまった。「本来豆を腐らすんだからこんなもんじゃ!」といって食べたのは私だけだった。

次にもっと楽しく藁つとでなく、紙の菓子箱に豆をいれて、保温は湯たんぽをダンボールの中に入れてやってみた。これは簡単で、なかなかいける納豆ができたけど、量ができないのと、やはり納豆くささがいまひとつ。じいちゃんに言わせると、藁を使うことで菌がよく「かぶれる」らしい。

じいちゃんのつやのよい肌をみていると、納豆パワーにほれほれする。78歳、今も現役で山仕事と百姓をこなす元気の素は納豆にあり!です。
(木の里農園 布施 美木)



子育て奮闘記

踊るママパラダイス 33

2月ともなると、やがて訪れる春を感じてムズムズしませんか?

私は毎年、この時期は、土の中の虫や、発芽前の植物の様に、「そろそろかな?まだ、寒いかな?」と、落ちつかない気分になります。それが、新生に対する期待と不安だと気づいたのは、大人になってからでした。ざわざわとした胸騒ぎにも似た気分の浮き沈み、乱れ。でも、何か良いことがあるかも知れないという期待感。それは、新しいクラス、新しい担任の先生、職場での配置替え、新しい友達。覚えなければいけない新しい環境。そんな全ての「新しい」に足踏みしたい気分と、明日からは違う自分になれるかもしれない期待。じっとしていたいけど、じっとしていると弾けてしまいそうになります。

コースケが中学生になります。彼は生まれつき人とのコミュニケーションが苦手、環境の変化が嫌いです。そんな彼を育ててきた私は毎年この時期は、さらに落ちつかない気持ちです。特に今年は、どうしていいのが分からず、先行き不安。前々から先のことを計画立てて段取りを踏んで生活しないと落ちつかない性分なので自律神経をやられます。ノドの辺りに心臓があるかのように動悸がして、はては不整脈まで出る始末。考えても仕方の無いことをあれこれ思い悩むので身が持ちません。でも、「やめられない、とまらない」。

一番、大変なのはコースケでしょう。環境の変化に発散しきれないストレスで、あの子どもなっちゃうんだらう?ああ、またドキドキしてきました。

それでも、この胸騒ぎがないと、春は来ないような気がします。そして、毎年恒例のことですが、子ども達を見て下さった先生方に感謝の気持ちを言葉にさせて下さい。私一人では、決してここまで来られなかった。一緒に居て下さったお陰で今があります。ありがとうございます。 — わいわいネット 織田 裕子 —

春はムズムズしますな



私の生家は農業を営んでおり、両親は朝早くから夜更けまで仕事していた。それで、子どもの頃に面倒見られて、いつもそばにいたのは、おばたちだった。幼稚園の頃だったと思う。おばから一冊の本を渡された。漢字が入っていて、挿絵はところどころにしかない。今まで読んでいた絵本とは違う、字から想像する本の世界、「ユタと不思議な仲間たち」。漢字は、おばから一つ一つ教わった。読み終わったときには、何となく一通り終えたという感じ。まったく内容わかっていないから、感想聞かれても、意味不明のあやふやな言葉ばかり答えた。



読み終わった時いつも相手にしてくれない両親からギュッと抱きしめてもらいたくて、一言「よくやったね」という言葉をかけてもらいたくて、ただそれで読み続けていたのかもしれない。

父を事故で亡くしたために母の田舎へ都会から引っ越してきたユタ少年の物語。「田舎は退屈、何もない…」といつも偏見の目で見ていたユタには友達もできなかった。ある日、キモだめしでユタ一人で泊まることに。そこで、座敷わらし達に出会う。その出会いから、ユタは精神的に強くなり成長していくのだ。

ストーリーが理解できるようになってからだが、いつしか自分もユタのように強くなるために座敷わらしに会いたくて一人で寝たりした。結局座敷わらしには会えなかったが。この本から、人を服装や何か、偏見で見ないこと、人とは支えあって生きているのを学んだ。そして、今思うのは、両親は私たちのために、私のやりたい事のために仕事をしていたのだということ。休みたいときもあったろうに…。だから、今は、暇を見つけては、時間を空けてもらって、話せなかった時間を取り戻している。誤解していて、ごめんね。私のためにありがとう。

ちよつとひといき

**冬の水府は、第9回水府蕎麦まつり
スローフードの宝庫です**

手打ちそば、けんちん汁、凍みこんにゃく、餅きびごはん、すいとん、刺身こんにゃくなどなど…どれも昔からこの地

域に伝わってきた大切な郷土食であり、人々が集う晴れの日には、必ずと言っていいほど振舞われるごちそうです。でも簡単にできるものはひとつもありません。山間の狭い土地を利用して育てられたそばやこんにゃくや野菜たち、気が遠くなるほど手間ひまかけて作られた凍みこんにゃく、貴重な米に代わる雑穀や小麦

竜神大吊橋 レストラン森の風



地の食材を生かす、新しい創作料理に挑戦しています。今年のテーマは『ぬくもり』です。

森の風ぬくもり膳 ¥1,000

- ・黒豚そば
- ・餅きびごはんの蒸しずし
- ・山いも、ぎんなん、うずらの卵の蒸しあんかけ

粉、そして様々に工夫された料理。決して派手ではないけれど、体に心にやさしい滋味の数々です。健康長寿の郷土食、ぜひみなさんも味わってみませんか。(菊池 幾子)



第9回水府蕎麦まつり参加店 2月末日まで

店名	電話番号	時間	定休日
宝来館	85-0114	10:00~20:00	不定休
藤ひろ	85-0913	11:00~21:00	毎週月曜日
茨城みずば農協水府直売所 竜神そばの郷	85-1130	11:00~16:00 (15:30ラストオーダー)	なし
木勢旅館	87-0483・0923	10:00~17:00	不定休
慈久庵	70-6290	11:30~14:30	毎週水・木曜日
竜神庵	87-0195	11:00~16:00	毎週金曜日
水府物産センターレストラン「森の風」	87-0777	10:00~16:00	なし
竜っちゃん乃湯	87-0543	10:00~21:00 (受付20:00まで)	毎月第2・4水曜日
そばハウス龍亭	87-0333	10:00~14:00	なし
やまめ茶屋	87-0810	10:00~17:00	なし
そば処 かねさん	85-0467	11:30~14:30	毎週木曜日

フォンスのバックナンバーはホームページでご覧になれます。

常陸太田市 (<http://www.city.hitachiota.ibaraki.jp/>) → 「生涯学習センター」 → 「情報誌」です。